参考資料６　　育苗被覆資材の種類と使用法

保温，遮光資材には多くの種類がある。その特性を知り適切な使用をする。

分類 （主目的別）	資材・製品名	素材・規格	使用時期 出芽期（無加温育苗）	使用時期 緑化期	使用時期 硬化期	使用上の注意
保温資材	○塩化ビニールフィルム ○塩化ビニールフィルム	透明0.075m/m 梨地0.075m/m　} 他に各種規格がある。	←――	――	――→	高温になり過ぎないように注意する。 密閉時最高温度 〔透明：60℃　梨地：55℃〕
	※他に波長選択性フィルム（赤，青）などがある。			（遮光資材と併用 日中は除去）	（寒冷地育苗 夜間低温時）	
遮光資材	○寒冷紗　織布（例）白 #300 （遮光率22%） ネズミ #327 （〃 61%） 黒 #600 （〃 51%）　} 他に各種規格品がある。		←――	――	――→	耐久性は織布がややまさる。
			（ビニールフィルムと併用 日中はビニール除去）			
	○ポリエチレンネットＨＳ目（ワリフ）					
	※他に，こもに代わるようなダイオネット，バロンスクリーンなどがある。また，高温乾燥防止に昇温防止遮光資材クラクールなどがある。					
保温遮光資材	○ラブシート　不織布（例）白 #20307 （遮光率30%） 〃 #20407 （〃 35%） 黒 #20307BK （〃 75%）		←――	――	――→	密閉時には最高温度が 40℃以上になることがあるため温度計を設置し温度管理に注意する。
			（培土の乾燥を防ぐためシルバーポリ等を併用）		（夜間低温時は保温被覆）	
	○太陽シート		←――	――	（出芽揃い期以降は必要に応じてラブシート等で保温）	
	○シルバーポリ　(例)#80　(遮光率80%) ○シルバーラブ　(例)#80　(遮光率80%)　} 他に各種規格品がある。		←――	――	――→	
			←――	――	（緑化期以降は必要に応じラブシート等で保温）	
	○発泡ポリエチレンシート　(例)ミラシート0.3㎜（遮光率50%）		←――	――	――→	
				（日中裾上げ）	（夜間低温時は保温被覆）	
	○トーカンほなみ		←- - - - -	- - - - -	- - - - - →	苗ヤケの発生が少ない高温期の育苗に適する資材。 低温時に使用すると生育遅延を招く恐れがあるため基本的には 4 月中旬以降の育苗で使用する。低温時にはシルバーラブ等で二重被覆する。
			（夜間低温時は保温被覆）		（夜間低温時は保温被覆）	